

# 大阪市立大学 同窓会 報

第 3 号

発行：大阪市立大学同窓会

http://www.osaka-cu.net/

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3-138  
大阪市立大学 田中記念館 有恒会事務局 TEL:06-6605-2087



## 全学同窓会、発足2年目 新たなチャレンジの年に

新年のごあいさつ



大阪市立大学同窓会  
会長 児玉隆夫

市大卒業生の皆さん、明けましておめでとございます。  
皆さんにおかれましては、新しい年を健やかに迎えられましたことと思います。この一年が皆さんにとって充実した、そして実り多い年でありませう、心から願っております。  
さて、全学同窓会が発足して一年余が経過しました。振り返りますと、瞬く間の一年であり、大変に忙しい一年でもありました。新年にあたって、この間の活動報告および今後の活動方針も交えて述べさせていただきます。  
最初に取り組みましたが同窓会報の発行です。市大卒業生の皆さんに全学同窓会が発足したことをお知らせし、結束の強化を呼びかけました。この会報は五万部作成し、各学部の同窓会や全国各支部に配布すると共に、市大卒業生が関係するクラブや団体などに、機会あるごとに会報を持参して広報に努めました。会報の創刊号でお知らせしましたように、各学部の同窓会名簿を整理し、それらを府県別に分けて各支部の名簿整理に役立てていただきましたので、これまで以上に広く市大卒業生の皆さんに行き渡ったことと思います。この会報は今後三年三回のペースで発行することを予定しています。  
会報の配布とともに、各支部の皆さんとの交流を深める活動も行っており、各支部での総会にはできる限り出席させていただきまし、私が出席できない場合には副会長のどなたかに出席をお願いするなどして、各支部との交流を深め、活性化に向けた話し合いを行っ

### 全国ネットの連携体制をますます強化 社会へ、海外へ羽ばたく在学生を支援

てまいりました。市大卒業生の勤務地が全国のごとくであっても、その地に活動拠点を持った同窓会組織があり、何かの時に相談に乗ってもらえるような拠り所があることは、特に新しい卒業生にとってとても心強いことだと思いますし、また、そのような場であってほしいと願っています。各支部の活動を通じて、文字通り全国ネットでの連携体制が取れることを目指したいと思います。  
全学同窓会が重点を置いている活動のひとつが在学生の就職支援です。最近各支部から公務員を目指す学生が一定数まとまっておりますので、そのような学生たちと現職公務員のOB・OGとの交流会を持ちました。ここでは合格のためのテクニックの話ではなく、公務員として働くということはどういうことか、その心構えを含め、合格の先を見据えた本質的なアドバイスをいただきました。第一回目を2月に行うこと大受好評でしたので、5月にも第二回目を行いました。参加した学生数は延べ75人でした。この交流会では大学から柏木副理事長、桐山副学長をはじめ先生方や管理職職員、また、大阪府庁、兵庫県庁、奈良県庁、大阪府役所、堺市役所、神戸市役所にお勤めのOB・OGの皆さんに大変お世話になりました。この場をお借りして、あらためてお礼を申し上げます。  
もうひとつの在学生支援として、海外へ挑戦しようとする学生に対して海外経験者OBとの交流会を持ちました。ここでは在ジャカルタNPO法人主宰の松浦氏ほか海外経験のある卒業生を講師にお呼びし、参加学生40人との交流の場を設けました。国際力を強化するための支援として、今後ともこのような活動を続けていく所存です。  
学友会が全学同窓会と教育後援会に分離した際に、互いに協力をしながら大学の支援を行うために大学を含めた三者で協議会を持ち、緊密な連携を図っていくことが確認されました。これに沿って過日

開かれた三者協議会の中で、学長から田中記念館を各同窓会などの活動拠点に集約していく計画である旨のお話がありました。これまでは有恒会のみが田中記念館を活動拠点にしていますが、全学同窓会をはじめ各同窓会がここに集まることで、より緊密な連携ができれば、卒業生が母校を訪れた時に、ゆっくりとくつろげるような場も設けたいと思います。記念会内部の改装などの手順もあることから、実行に移されるにはまだ少し時間が必要かと思いますが、方向が示されたことは同窓会にとって朗報です。  
最後に、同窓会のホームページについてです。全学同窓会の設立と同時にホームページを立ち上げましたが、現在はまだ

予算的な制約もあって貧弱な状態といわざるを得ません。今年は活動予算も増える見込みですので、同窓会のホームページの充実を図っていきたく考えております。情報化が急速に進んでいる時代ですので、全国どこからでも最新の情報を見ることができるようになっておくことは急務と考えています。若い卒業生にとってはすべてを電子情報化した方がよいのではないかとありますが、同窓会全体としてはなかなかそうもいきませんので、当面は紙ベースを主にせざるを得ませんが、ホームページの充実だけは早く取り掛かりたいと思います。  
全学同窓会としては今年も全力で活動を広げていきたいと考えておりますので、本年も皆様方の協力をぜひともよろしくお願いいたします。

### 近畿地区支部代表者 座談会



## 支部活動の現状と課題

2013年11月3日・市大学情センター会議室

- 出席者(50音順)
- 大阪北支部 幹事
- 北摂支部 副会長
- 奈良支部 幹事
- 大阪南支部 幹事
- 宝塚支部 支部長
- 京滋支部 幹事長
- 神戸支部 幹事
- 司会担当
- 広報委員会

3年前から「麻雀会」「ゴルフ会」そは打ち会「施設見学会」を開催、独自の会報も年一回発行して活動報告や今後の状況や今後の予定をお知らせするなどPRに努めています。  
玉置 宝塚支部は、数人の同窓生が集まってスタートしました。ゴルフコンペは

最近若い人が参加してくれないので、支部の会費を卒業1年目の人は無料、初参加の人は3千円にし、一般の会費6千円よりも優遇しています。  
甘田 大阪北支部では、年に5回定例会を開いていま

今年支部総会には80人が参加しましたが、うち9割が有恒会の人で、残りがその他の学部の卒業生です。  
甘田 大阪北支部では、年に5回定例会を開いていま

69回目になりますが、年次の高い方が多いです。従来は90人ほどに出ている支部総会の案内を、伊丹市や川西市の在住者約500人にも出したところ、加入希望者が20人増え、今年の総会では、参加者が計40人ほどになりました。今後は会員の支部に対する期待を裏切らないよう、支部を維持していくのが大変だと思います。

- 甘田 外成 (昭和40卒)
- 有本 英一 (昭和36卒)
- 崎山 光友 (昭和50卒)
- 庄司 成彦 (昭和62卒)
- 玉置 裕 (昭和39卒)
- 藤野 正純 (昭和51卒)
- 水口 照二 (昭和45卒)
- 羽原 顕三 (昭和38卒)
- 大野 境子 (院創平24卒)
- (以下役職及び敬称略)

近畿地区支部代表者 座談会  
支部活動の現状と課題

来てくれていま  
す。大阪南支部  
では2011年  
9月の第162回  
例会を最後に、そ  
れ以来開催して  
おりません。10年前  
は参加者が50、60  
人いました。名簿  
上の会員は180  
人いたのですが、  
高齢世代が増え、  
若手を呼んでもなかなか定  
着しませんでした。  
先輩方と幹事でイベント  
開催に対するスタンスが異  
なり、今後は若手に参加し  
てもらおうような企画を検討  
する必要があります。



藤野 京滋支部幹事長

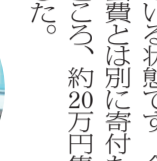
藤野 京滋支部は支部の中  
で一番歴史が古く、3年前  
に100周年を迎えまし  
た。会員は把握しているだ  
けで416人。うち有恒会  
が83%、それ以外の学部  
が17%です。

6月に支部総会、10月に  
旧三商大懇親会、12月に忘  
年会、3月に会員の誰かに  
スピーチをしてもうつ会  
と例年4回会を開いていま  
す。その他に、4月に60人  
の定員を上回るほど人気の  
バスツアーや、55歳以下の  
方に案内を出しているピア  
パーティーなども開いてい  
ます。  
岡山 奈良支部は、平成5  
(1993)年に再発足し、  
その時に集まったのは  
615人です。初代会長は  
崎山耕作元学長、2代目会  
長には児玉隆夫元学長が就



庄司 大阪南支部

また、若い人が集まらな  
いことも悩みです。若い人  
が興味を持てるような講演  
会を開くなど、若い世代が  
参加しなくなるイベントを  
開かなければと思います。  
玉置 宝塚支部は、これま  
で会費に関する苦勞はあま  
りありませんでした。しか  
し、支部会員の高齢化でい  
づれ減少するでしょうし、  
今年から危機感を抱くよう  
になりました。



有本 北摂支部副会長

課題は何かですか？  
有本 北摂支部の課題とし  
ては、まず、支部総会の参  
加者が少ないことです。支  
部会費は総会で徴収してい  
るのですが、赤字になって  
しまい、個人的に補てんし  
ている状態です。今年から  
会費とは別に寄付も募った  
ところ、約20万円集まりま  
した。

女性会員も増やしたいと  
思っており、問い合わせが  
あった女性の卒業生には個  
別にアプローチしています。  
地区柄、女性が多いでしょ  
うし、趣味の会などを設け  
て横のつながりが出来れば  
いいのですが。今後は、  
盛り上がり期待できる催  
しを支部でやっていきたい  
と思います。  
水口 神戸支部の会員は、  
かつて70代が多かったの  
ですが、リニューアル後は50  
代主体になりました。ただ  
し、その下の世代と女性の  
参加が少ないです。



玉置 宝塚支部長

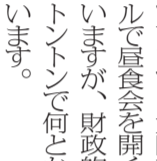
また、せっかく懇親会に  
初めて一人で参加してくれ  
たのに、その後は「疎外感  
を感じて参加しなくなっ  
てしまう会員がいることも  
あります。  
藤野 京滋支部も悩みは同  
じですが、「若い人」と「女  
性」の参加が少ないこと  
です。同窓会は、友達がいる  
から参加する人が多いと思  
います。なので、若い人の  
中で核になる人物がほしい  
と模索している状況です。  
岡山 支部会員の高齢化は  
何とかしなければなりません。  
初めて来る人の「疎外  
感」は奈良支部も同じで  
若い人を定着させるために  
参加しやすい環境を作って  
いきたいと思えます。  
甘田 大阪北支部は、イベ



水口 神戸支部幹事

また、せっかく懇親会に  
初めて一人で参加してくれ  
たのに、その後は「疎外感  
を感じて参加しなくなっ  
てしまう会員がいることも  
あります。  
藤野 京滋支部も悩みは同  
じですが、「若い人」と「女  
性」の参加が少ないこと  
です。同窓会は、友達がいる  
から参加する人が多いと思  
います。なので、若い人の  
中で核になる人物がほしい  
と模索している状況です。  
岡山 支部会員の高齢化は  
何とかしなければなりません。  
初めて来る人の「疎外  
感」は奈良支部も同じで  
若い人を定着させるために  
参加しやすい環境を作って  
いきたいと思えます。  
甘田 大阪北支部は、イベ

開催時間に合致しそうな団  
体が昼間メインなので、  
開催時間に合致しそうな団  
体は、ぜひ参加してほしい  
です。支部総会は宝塚ホテ  
ルで行っているのですが、赤  
字にはなっています。  
水口 神戸支部の発起人  
会では寄付を募りました。  
また、2年目には女性の会  
費を安くしたので、差  
別だという意見もあり、  
6千円に統一しています。  
それ以降は、毎年トント  
ンで何とか維持して  
います。  
庄司 若い人が参加し  
たいという声が多かったの  
ですが、リニューアル後は50  
代主体になりました。ただ  
し、その下の世代と女性の  
参加が少ないです。



庄司 大阪南支部幹事

また、せっかく懇親会に  
初めて一人で参加してくれ  
たのに、その後は「疎外感  
を感じて参加しなくなっ  
てしまう会員がいることも  
あります。  
藤野 京滋支部も悩みは同  
じですが、「若い人」と「女  
性」の参加が少ないこと  
です。同窓会は、友達がいる  
から参加する人が多いと思  
います。なので、若い人の  
中で核になる人物がほしい  
と模索している状況です。  
岡山 支部会員の高齢化は  
何とかしなければなりません。  
初めて来る人の「疎外  
感」は奈良支部も同じで  
若い人を定着させるために  
参加しやすい環境を作って  
いきたいと思えます。  
甘田 大阪北支部は、イベ

かかる費用は通信費くらい  
です。支部総会は宝塚ホテ  
ルで行っているのですが、赤  
字にはなっています。  
水口 神戸支部の発起人  
会では寄付を募りました。  
また、2年目には女性の会  
費を安くしたので、差  
別だという意見もあり、  
6千円に統一しています。  
それ以降は、毎年トント  
ンで何とか維持して  
います。  
庄司 若い人が参加し  
たいという声が多かったの  
ですが、リニューアル後は50  
代主体になりました。ただ  
し、その下の世代と女性の  
参加が少ないです。

また、せっかく懇親会に  
初めて一人で参加してくれ  
たのに、その後は「疎外感  
を感じて参加しなくなっ  
てしまう会員がいることも  
あります。  
藤野 京滋支部も悩みは同  
じですが、「若い人」と「女  
性」の参加が少ないこと  
です。同窓会は、友達がいる  
から参加する人が多いと思  
います。なので、若い人の  
中で核になる人物がほしい  
と模索している状況です。  
岡山 支部会員の高齢化は  
何とかしなければなりません。  
初めて来る人の「疎外  
感」は奈良支部も同じで  
若い人を定着させるために  
参加しやすい環境を作って  
いきたいと思えます。  
甘田 大阪北支部は、イベ

また、せっかく懇親会に  
初めて一人で参加してくれ  
たのに、その後は「疎外感  
を感じて参加しなくなっ  
てしまう会員がいることも  
あります。  
藤野 京滋支部も悩みは同  
じですが、「若い人」と「女  
性」の参加が少ないこと  
です。同窓会は、友達がいる  
から参加する人が多いと思  
います。なので、若い人の  
中で核になる人物がほしい  
と模索している状況です。  
岡山 支部会員の高齢化は  
何とかしなければなりません。  
初めて来る人の「疎外  
感」は奈良支部も同じで  
若い人を定着させるために  
参加しやすい環境を作って  
いきたいと思えます。  
甘田 大阪北支部は、イベ

また、せっかく懇親会に  
初めて一人で参加してくれ  
たのに、その後は「疎外感  
を感じて参加しなくなっ  
てしまう会員がいることも  
あります。  
藤野 京滋支部も悩みは同  
じですが、「若い人」と「女  
性」の参加が少ないこと  
です。同窓会は、友達がいる  
から参加する人が多いと思  
います。なので、若い人の  
中で核になる人物がほしい  
と模索している状況です。  
岡山 支部会員の高齢化は  
何とかしなければなりません。  
初めて来る人の「疎外  
感」は奈良支部も同じで  
若い人を定着させるために  
参加しやすい環境を作って  
いきたいと思えます。  
甘田 大阪北支部は、イベ

また、せっかく懇親会に  
初めて一人で参加してくれ  
たのに、その後は「疎外感  
を感じて参加しなくなっ  
てしまう会員がいることも  
あります。  
藤野 京滋支部も悩みは同  
じですが、「若い人」と「女  
性」の参加が少ないこと  
です。同窓会は、友達がいる  
から参加する人が多いと思  
います。なので、若い人の  
中で核になる人物がほしい  
と模索している状況です。  
岡山 支部会員の高齢化は  
何とかしなければなりません。  
初めて来る人の「疎外  
感」は奈良支部も同じで  
若い人を定着させるために  
参加しやすい環境を作って  
いきたいと思えます。  
甘田 大阪北支部は、イベ

また、せっかく懇親会に  
初めて一人で参加してくれ  
たのに、その後は「疎外感  
を感じて参加しなくなっ  
てしまう会員がいることも  
あります。  
藤野 京滋支部も悩みは同  
じですが、「若い人」と「女  
性」の参加が少ないこと  
です。同窓会は、友達がいる  
から参加する人が多いと思  
います。なので、若い人の  
中で核になる人物がほしい  
と模索している状況です。  
岡山 支部会員の高齢化は  
何とかしなければなりません。  
初めて来る人の「疎外  
感」は奈良支部も同じで  
若い人を定着させるために  
参加しやすい環境を作って  
いきたいと思えます。  
甘田 大阪北支部は、イベ

東北支部 東日本大震災後、初の総会を開催

東北支部では9月20日、仙台市内のホテルで東  
日本大震災後初めてとなる総会を開催しました。  
出席者は、扇田孝史支部長はじめ10人で、久方ぶ  
りの再会を喜び合いました。ご来賓として本部から  
全学同窓会の児玉隆夫会長、有恒会の福岡美彦  
副会長ら3名の役員の方々が、そして、北海道支部  
の矢橋潤一郎さんにも出席をいただきました。さら  
に、西澤良記学長からご丁寧な祝電をいただき、心  
より感謝と御礼を申し上げます。

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、  
宮城、岩手、福島県の3県をはじめ、東北地方に甚大な  
被害をもたらしました。実は、東北支部で副会長と  
して活躍していただきました馬場良尚さんも仙台  
市内で津波にのまれ、お亡くなりになりました。  
ただただ残念という以外にありません。今回の総  
会では冒頭、在りし日の馬場さんを偲び出席者全  
員で黙とうし、ご冥福を心よりお祈りさせていた  
きました。

総会では扇田支部長のあいさつとあとも児玉会長  
から、市大の全学部の卒業生を対象とする同窓会  
が2012年に発足した経緯について紹介があり、ご  
自身が初代の会長として同窓会の発展に尽力して  
いきたい旨、抱負を述べられました。次いで、有恒  
会の福岡副会長のごあいさつとあとも、出席者一人  
ひとりから近況報告がありました。

席上、扇田支部長から、全学同窓会の発足に伴  
い、「東北有恒会」の名称を「大阪市立大学同窓会  
東北支部」にしたい旨の提案があり、承認されまし  
た。

被災地では今なお多くの皆さまが仮設住宅での  
厳しい生活を余儀なくされており、一日も早い住宅  
や生活の再建が待ち望まれております。全国の同  
窓会の皆さま、引き続き被災地へのご支援をよろ  
しくお願い申し上げます。ご報告とさせていただきます。  
(石橋信勝・法昭44卒)

同窓会 支部だより

愛媛支部 大学の在り方を  
さまざまに議論

愛媛支部は、ほぼ設立当時から、有恒会愛媛支  
部を中心に活動していましたが、全学部の出身者を対  
象にして活動しており、全学同窓会の草分け的存在  
です。愛媛支部の会員には、旧制大学を含む全  
学部・研究科の卒業生・修了生、教員や研究生と  
して大阪市立大学に在籍された方々を含んでいま  
す。それまでは夜の会合が中心でしたが、平成25  
年度は、松山市在住の方々だけでなく、広く愛媛県  
内在住の会員に集まっていただくこと、6月22日の  
昼の開催にしました。

支部総会には、宮野副学長と全学同窓会の児玉  
会長に加え、有恒会から福岡、森本両副会長、植  
田事務局長にもご参加いただきました。支部から  
の参加者は29人でしたが、会員の関心の中心も、  
府大との統合問題にあり、その進展の一部をお聞  
きすることができました。現在の18歳人口減少時  
代、大学の在り方に関する様々な議論の中で、大  
阪市立大学が、より一層の輝きを増し、社会に有  
為な卒業生を育てていただくことに対して、支部  
でも可能な限りのご協力をできればという意見も出  
ていました。その後、「お目当て」の懇親会になり、  
久しぶりの再会で歓談に終始し、逍遙歌「桜花爛  
漫」で成功裏に総会・懇親会を終えることができ  
ました。宮野副学長、児玉会長はじめ遠路ご参加  
いただきました有恒会の皆様方に感謝します。

いづれにしても、愛媛の地から市大で勉強  
して、市大関連で3人目のノーベル賞受賞者に  
なってくれればと万々歳です。  
(愛媛支部長：野田松太郎・理研昭44卒)

(紙面の都合上、出席者の氏名が掲載できなかったことをお詫びします)

いづれにしても、愛媛の地から市大で勉強  
して、市大関連で3人目のノーベル賞受賞者に  
なってくれればと万々歳です。  
(愛媛支部長：野田松太郎・理研昭44卒)

いづれにしても、愛媛の地から市大で勉強  
して、市大関連で3人目のノーベル賞受賞者に  
なってくれればと万々歳です。  
(愛媛支部長：野田松太郎・理研昭44卒)

いづれにしても、愛媛の地から市大で勉強  
して、市大関連で3人目のノーベル賞受賞者に  
なってくれればと万々歳です。  
(愛媛支部長：野田松太郎・理研昭44卒)

いづれにしても、愛媛の地から市大で勉強  
して、市大関連で3人目のノーベル賞受賞者に  
なってくれればと万々歳です。  
(愛媛支部長：野田松太郎・理研昭44卒)

いづれにしても、愛媛の地から市大で勉強  
して、市大関連で3人目のノーベル賞受賞者に  
なってくれればと万々歳です。  
(愛媛支部長：野田松太郎・理研昭44卒)

大阪市大 OCU TOPICS

大阪府・大阪市が「新大学ビジョン」を策定・公表

2013年5月末、大阪府・大阪市が府市民に対しパブリック・コメントを募集した「新大学ビジョン」(案)の概要を前号で紹介したが、それに基づき、9月に「新大学ビジョン～強い大阪を実現する知的インフラ拠点をめざして～」を正式に公表した。

両大学はこの「新大学ビジョン」に沿って、具体的に学部・学域の再編、研究・教育組織、カリキュラムなど、教育研究体制の検討に入っている。

「新大学ビジョン」の主たる内容項目は次の通り。(詳細省略)

- 1 なぜ、いま大学統合か
2 新大学の理念
3 理念実現に向けた戦略
4 理念実現に向けた教育研究体制
5 新大学のキャンパス像
6 新大学実現に向けたスケジュール(案)

今回のシンポジウムは「エネルギー・環境」、「安心・安全・健康」、「創造性マネジメント」という都市として三つの喫緊のテーマに焦点を当て、住みよく魅力ある都市を作るためのアイデア、技術、工程、思想などが都市再創造に関する実験的なモデルを提示している。

本シンポジウムでは若手チームも含めて10のセッションが組み立てられ、各セッションでは、世界的な知のリーダーと意見を交わし、最後は「都市の再創造」20年後の大阪」と題した学術演劇(学劇)を上演した。

国際学術シンポジウム「都市の再創造—20年後の大阪」

- 1 人工光合成(1)(2)
2 脳科学から健康科学イノベーションへ
3 都市の再創造はどのように成し遂げられるのか?
4 都市のスマートエネルギーネットワーク
5 まちの安全とひとのウェルビーイング(健康)
6 コミュニティを創るオープンソースアプローチ
7 学劇「都市の再創造—20年後の大阪」

今回から大学主催となり、全学同窓会と教育後援会が共催し、大学祭(第63回銀杏祭)に合わせて開かれた。

2013年11月1日から4日にかけて第63回銀杏祭が開催された。開催期間は時折雨が降る場面もあったが、多くの学生、来場者で賑わった。

第63回銀杏祭開催

2013年8月28日、29日、東京国際フォーラムで「インベーション・ジャパン'13」が開かれた。

産学連携推進本部との懇親交流会

本イベントは、大学の技術シーズと産業界のニーズを結びつける国内最大のマッチングイベントで本学からも多く参加した。

法学部・法学研究科創立60周年記念講演会

これを記念して法学部・法学研究科創立60周年記念講演会が、2013年11月16日、大阪市立大学学術情報総合センターにて「市大法の思い出、講演会の感想や近況などの情報交換でぎやかに盛り上がった。

文部科学省の「地知の拠点整備事業(大学COC事業)」

国52件が採択され、その内に本学と大阪府大の共同申請「大阪の再生・賦活と安全・安心の創生をめざす地域志向教育の実践」も含まれている。

この採択を受けて、11月25日、本学学術情報総合センターでキックオフフォーラムが開かれた。

恒例のホームカミングデーが11月3日、杉本キャンパスで行われた。

11月1日は銀杏祭開幕に相応しい快晴の下、2年ぶりに復活する仮装パレードで幕を開けた。

「先端予防医療センター」今春開設
本学医学部付属病院は健康増進と疾病の早期発見・早期治療による予防医療の推進と、「未病」段階で疾患をとどめる先制医療を実践することを目的に2014年(平成26年)春に「先端予防医療センター」を天王寺・阿倍野ターミナルの複合ビル「あべのハルカス」の21階メディカルフロアに開設する。

産学連携推進本部との懇親交流会
懇親交流会が開かれた。当日の出席者は次の通り。

法学部・法学研究科
これを記念して法学部・法学研究科創立60周年記念講演会が、2013年11月16日、大阪市立大学学術情報総合センターにて「市大法の思い出、講演会の感想や近況などの情報交換でぎやかに盛り上がった。

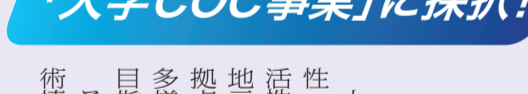
文部科学省の「地知の拠点整備事業(大学COC事業)」
国52件が採択され、その内に本学と大阪府大の共同申請「大阪の再生・賦活と安全・安心の創生をめざす地域志向教育の実践」も含まれている。



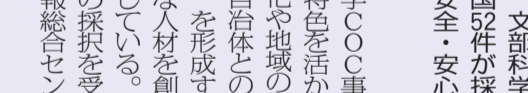
初日に行われた仮装パレード



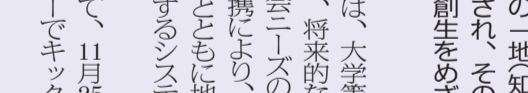
懇親交流会の様子



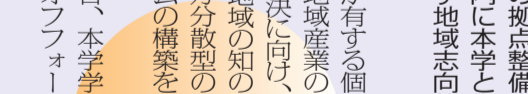
法学部創立60周年記念講演会



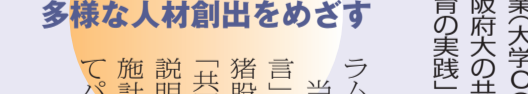
文部科学省との懇談会



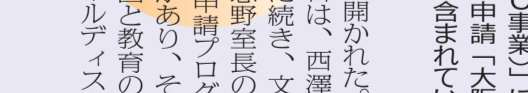
大学COC事業キックオフフォーラム



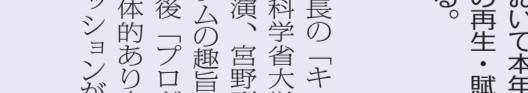
法学部創立60周年記念講演会



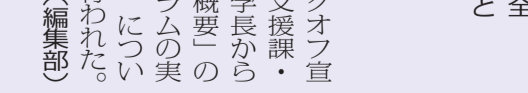
法学部創立60周年記念講演会



法学部創立60周年記念講演会



法学部創立60周年記念講演会



法学部創立60周年記念講演会



法学部創立60周年記念講演会



### 土木会 東京支部総会 開催

会員 ひろば



「土木会」は都島高専(S20~26)、工学部土木工学科(S29~H10)および都市基盤工学科(H11~24)の教員、卒業生などで構成され、現在の会員数は2,111人となっております。その内、東京支部の会員は、約300人です。

平成21年4月の学科再編により、都市基盤工学科、環境都市工学科と建築工学科の一部が合体して都市学科となりました。それにより平成25年3月には都市学科の第1期卒業生が生まれ、新たな同窓会「都市会」が発足しました。現在「土木会」「環境都市同窓会」「都市会」の三つの同窓会を統合すべく検討を行っております。

土木会東京支部は、昭和60年5月24日に虎ノ門パストラルで設立総会を開催して以来毎年総会を開催し、今回(平成25年度)で28回目を迎えました。平成3年からは、11月18日の「土木の日」に開催しています。(休日の場合は前倒し)

平成25年度は、千葉県内の日本大学津田沼キャンパスで開催された土木学会の全国大会に合わせて、9月5日に東京・品川の「アリス・アクアガーデン」で開催しました。このため、卒業生ばかりでなく土木学会全国大会にいられた先生方や学生の参加もあり、総勢56人になりました。

次回(平成26年度)は、従来どおり、11月18日の「土木の日」に開催いたします。土木会東京支部以外の方や工学部の他学科の方、他学部の方の参加も歓迎いたしますので、ぜひ、ご参加ください。なお、東京支部総会は、新卒者、学生は無料招待としています。また、60歳以上の方はシニア料金(3,000円)としています。ご参加いただける方は、土木会東京支部または土木会事務局にご連絡ください。

大阪市立大学土木会東京支部長 川満 逸雄(S.53卒) kawama@nikken.jp

### 第1回市大同窓会の定期総会を開催

大阪市立大学同窓会の定期総会が11月3日のホームカミングデーのオープニング(学術情報センター10階大会議室)の中で開催された。最初に、児玉会長のあいさつに続き、24年度活動報告が次の通り行われた。

- 1 広報・PR、協力要請活動
  - ① 全学同窓会の会報発行(年3回予定)
  - ② 各支部・関係クラブへのPR・協力要請
- 2 在学生支援活動
  - ① 就職支援・進路相談活動
  - ② 国際力強化支援、海外挑戦相談活動
- 3 全国各支部活性化支援活動(支部合計23)

次に、25年度活動計画(案)が議案上程され、内容は前年度と同様に各支部を含めて会報を中心として広報キャンペーン及び大学・在学生支援活動関連に注力するとの報告があり、異議なく承認された。

続いて、24年度収支報告(監査報告含む)並びに25年度予算案が承認された。

(編集部)

### 「開高健関西悠々々々」発足する

12月9日、天王寺都ホテルで「開高健関西悠々々々」の発会式と記念講演会などが開かれた。

会場には大阪が誇る開高健の人と文学に関心を寄せる約160人の地元ファンが参加した。

発会式は主催者を代表し



### OB会 活動紹介

大阪市立大学交響楽団は、旧制大阪商科大学時代の音楽部から始まり、今年で84年の歴史を有する伝統クラブである。

現在のOB会は、2004年12月に、現役たちが、第50回記念定期演奏会をザ・シンフォニーホールで行うことになり、この支援を行うことをきっかけとして

て作花済夫会長のあいさつがあり、続いて大阪市立大学の西澤良記学長から来賓あいさつが行われた。

記念講演会はこの会の呼びかけ人である玉岡かおる氏が開高健の作品や人柄から約りとグルメの話など多岐にわたる話を披露された。

その後、記念パーティーに移り、開高健ゆかりのサントリー(株)山本卓彦氏の乾杯の音頭で始まり、会場はスタートした。交響楽団のOBたちは卒業後も楽器演奏を続けている人が多くいるため、2003年10月に田中記念館大会議場で行った創立総会が楽器持参で行われ、OBと現役の合同大演奏会となった。

第50回記念演奏会は無事に終了し、OB会は資金面での支援を行うとともに「大阪市立大学交響楽団75年の歩み」(B5判、70ページ)も刊行した。

その後は、年一回の「OB会ニュース」の発行、大学のホームカミングデーでの「OB現役交流音楽会」の開催、年2回の現役の演奏会会場での「OB会コーナー」の設置を行い、現役の演奏会への資金面での支援を続けている。2013年6月に大阪府の池田市民会館アゼリアホールで行われた、現役の「ジュニア・コンサート」では、同窓会北摂支部から立派なお花を贈られ、OB会コーナーに華やかさを加えていきたい

「開高健関西悠々々々事務局」大阪市立大学同窓会(有恒会内) ☎0800-500-4064 (編集部)

同様のホームカミングデーでは、田中記念館大会議場で交流音楽会が行われ、終了後、展示ホールでOB・現役合同の打ち上げを行った。2014年の第60回記念定期演奏会も、ザ・シンフォニーホールで、12月25日に行われることが決まっています。OB会は、苦勞をともにして演奏会成功の喜びを分かち合うため、現役支援の募金活動に取り組んでいるところである。

大阪駅前第2ビル6階文化交流センター内に卒業生が気軽に利用できる「談話室」があります。談話室はいわば卒業生サロンと言うべきもので本学卒業生・教職員及びその同伴者に限り利用できます(無料・予約不要)。同窓生同士のちょっとした打ち合わせや語らいの場としてご利用ください(なお、談話室のお世話は同窓生の方が担当)。

お気軽にご利用ください!

### 談話室のご案内

大阪市立大学 文化交流センター

- ◆所在地 〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階 06-6344-5425
- ◆利用時間 平日/10~21時 土/10~18時 日・祝 休み
- ◆面積 129㎡36席
- ◆交通案内 JR東西線「北新地」から徒歩約3分、JR環状線・東海道線「大阪」、地下鉄 四つ橋線「西梅田」、谷町線「東梅田」、御堂筋線「梅田」、阪神「梅田」、阪急「梅田」から徒歩約10~15分



大阪市立大学交響楽団OB会の皆さん

### 会員投稿コーナー

### 夫婦で取り組んだ 医療相談の先駆け

「こども救急電話相談」の変遷 公益財団法人 大阪市救急医療事業団 相談役 鶴原常雄 (医53年卒)

平成14年7月15日、長男夫婦に初孫である双子が誕生しました。くしくもその日はかねてより構想していた「EMIC-Q2」(こども救急電話相談)開設の日でもありました。

今から約35年前、大阪における新生児救急医療システム(NMCS)を立ち上げ、新生児救急医療情報センターの役割を妻の全面的協力のお陰で担うことができました。就寝中の電話対応だけでなく、車で移動中の私と連絡を取るために便利な携帯電話が存在しない当時は、アマチュア無線の資格を夫婦で取得し無線で連絡を取り合い、新生児救急に対応していました。NMCSの活動実績が厚生省現・厚生労働省や大阪府、及び大阪府医師会の認めるところとなり、現在では大阪府下28病院の連携により、基幹病院での交代制の情報センターが確立しました。



無線で連絡中の筆者

大阪府を退職後、大阪府救急医療情報センターで仕事をすることになり、救急医療全体にも目を向けることになりました。当時、小児科医不足が叫ばれ、一部病院の小児科へ重症症度の区別なく、夜間・休日にも小児患者が集中し本来の小児救急医療に専念できない状況

### ◆編集後記◆

全学同窓会はスタートして1年を経過した。11月3日には定期総会が開かれ、児玉会長は広報活動を通して地域支部の強化を進めたいと強調されている。今号では、近畿地区支部代表者の座談会を開催した。皆さんの課題として、そのキーワードは「会費」「高齢化」「若い世代」「女性」の4点に集約され、本部は今後の活動ポイントとして取り組む必要がある。(編集人)

中でも相談電話を取れるように寝室にも電話機を設置し、また妻の全面的協力を得て、24時間体制で取り組みました。「EMIC-Q2」開始2年後には、全国の自治体で各地の事情に応じた取り組み方で小児救急電話相談「#8000」が次々と開始されました。大阪府の小児救急電話相談「#8000」は、開設時間(20時~翌日8時)の制限があり、看護師が2名週末の土曜、祝祭日やゴールデンウィーク・お盆・年末年始などには看護師待機を2~3人増加で対応します。また、医療相談の内容が複雑な場合、オンラインシステムの当番制にて、看護師より医師へ相談できる体制になっています。平成21年10月には大阪府消防局が「救急安心センター」をおさか #7119を開設し、こちらは24時間365日、救急救命士、看護師が電話にて直接対応し、後方には、医師が交代制で365日待機し看護師からの相談に応じ、的確な救急医療相談に対応するようになりました。

私がかつてより念願していた通りのシステムが確立したので、2年前に「EMIC-Q2」こども救急電話相談「#8000」を閉じさせていただきました。